

半島資源の加へん サイバイノ闘魂

開く勝利の大道

【本報記者】半島資源の加へん、サイバイノ闘魂、開く勝利の大道。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。



總督きのふ歸任

【本報記者】總督きのふ歸任、この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

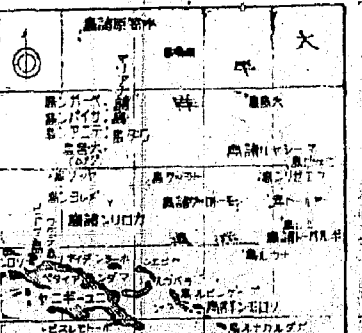
指揮者の心

【本報記者】指揮者の心、この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

敵大宮島を連襲 艦砲射撃も加ふ

二日間 米機二百四十機

【本報記者】敵大宮島を連襲、艦砲射撃も加ふ。二日間、米機二百四十機が、大宮島を連襲した。艦砲射撃も加ふ。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。



ヤブ島に一九機

【本報記者】ヤブ島に一九機、この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

燃えよ、痛憤の情 思へ、職責の遂行

岡田衆議院議長語の

【本報記者】燃えよ、痛憤の情、思へ、職責の遂行。岡田衆議院議長語の。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

韶關危機に直面

敵連江北方に増援す

【本報記者】韶關危機に直面、敵連江北方に増援す。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

決戦即應の措置

陸軍も軍政命令を分給

【本報記者】決戦即應の措置、陸軍も軍政命令を分給。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。



九龍墟に突入す

【本報記者】九龍墟に突入す、この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。



サンローで白兵戦

【本報記者】サンローで白兵戦、この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。



人で一機必爆

放膽、パレル飛行場潜入

【本報記者】人で一機必爆、放膽、パレル飛行場潜入。この戦いは、人類の存亡をかけた大戦である。我々日本人は、この戦いを、勝利の道を開くために、全力を尽くす。サイバイノ闘魂は、我々の心を燃え立たせ、勝利の道を開く。

三和銀行

心臓・胸・胃の
胆

内地人募集

高血圧 中風

女 募集大員業従

日曜興南金属

だじ同と産増は理修
器験試・器計氣電種各
所作製機電亞起

集
京城職業紹介所

サイパン勇士に應へよ

闘魂を戦力蓄積へ

通和部 波敵必勝に奮起促す

サイパン島の戦い、我々の勇士は、いかに奮戦したか。その戦果は、我々の戦力に蓄積され、波敵の必勝に奮起促す。我々の勇士は、いかに奮戦したか。その戦果は、我々の戦力に蓄積され、波敵の必勝に奮起促す。

護國の英靈に續け

古くは、護國の英靈に續け、我々の戦力に蓄積され、波敵の必勝に奮起促す。我々の勇士は、いかに奮戦したか。その戦果は、我々の戦力に蓄積され、波敵の必勝に奮起促す。

野菜不足の原因

開き買出の不足

野菜不足の原因は、開き買出の不足にある。開き買出の不足は、野菜不足の原因である。開き買出の不足は、野菜不足の原因である。

完勝促進の捷徑

海上輸送力の増強

完勝促進の捷徑は、海上輸送力の増強にある。海上輸送力の増強は、完勝促進の捷徑である。海上輸送力の増強は、完勝促進の捷徑である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

海への書

【72】李無影

海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。海への書は、李無影の作品である。

合陽縣志 卷之二 風俗

東條內閣十八日總辭職

小磯、米内兩入將に
今夕組閣の大命降下

【東京電話】小磯朝鮮總督、米内大將は廿日午後五時十分、天皇陛下に拜謁仰付られ後繼内閣の組織に當り相協力し、時局を擔當すべしとの御沙汰を拜し恐懼して大命を拜受、暫時の御猶豫を乞ひ奉りそれ／＼御前を退下した。

情報課秘製 小磯總督は七月廿日午前十二時十七分京城發空路東上せり

人心を一新必勝へ邁進

情報局秘報（昭和十九年七月廿日）大蔵卿岡村來政府は大本營、緊密一團の下野勢遂に大本營を兼ね來りしが、現下非常の決戦期に際し、愈々人心を新に「強力」團體完全に進進するの要念なるを痛感、廣く人材を求め、其機關を強化せしむるを期し、有力手段を盡し之が實現に努めたるに於て其の目的を達成するに至らず、ここに於て政府は愈々人心を一團に團結せしむる爲には内閣の組織改行を適應するの必要を痛感、遂に内閣閣員大臣に閉鎖の觀察を取斷り八月十一日一時四十分進退せられた上、内閣に辭呈する。此に對し、辭呈は「上は國體、下は民衆」に對し、また前線後方に不適進を続けつつある。僑民代動員に對し、路路の權力を擴大し、其の「戰爭」の爲め機を失せ、更に強力なる機關の出現を期待して居ます。

